

中央線快速の下り電車が、水道橋駅を通過すると、すぐに短い鉄橋を渡ります。「日本橋川橋梁」です。その鉄橋のすぐ脇に、見事な枝垂れ桜の樹があります。私の自転車通勤経路にあるので、満開の時期しばらく眺めてゆきます。電車が通ると、枝ごと風にさらわれて、たくさんの花びらが、電車にまわりつきます。電車の乗客も、一瞬この桜を楽しんでいることでしょう。



これが完成した絵です



1、鉄道の頭上にある高速道路(首都高速)は、省略でもよかったのですが、あえて描くことで「都会」を表現



2、主題の「枝垂れ桜」は、実は「修正液」で描き、そのあと桃色をのせています



3、枝の先端も大切です、あえて花を少なくして、枝が見えるように描きます



4、架線と架線柱、電車を描く場合は、意外と大切な「部品」になります



5、もう一つの主題の中央線電車は、「顔」(前面)が大切です。しかし細かい部分は省略しました



6、鉄橋の細部が難しいです。鉄骨の並びをよく観察して描きます